

- ◆パブリックコメント募集用
- ◆募集期間／10月1日～30日

寄居町まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子 (案)

平成27年9月
寄居町

❖ 骨子(案)について

「寄居町まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、計画の策定趣旨と位置付け、基本的考え方と基本目標、基本的方向と施策・KPI(重要業績評価指標)、総合戦略の推進に向けた計画の推進体制で構成することとしておりますが、骨子(案)では、各項目の概要と基本目標・施策展開の基本的方向と考え方までをお示しするものです。

今後、いただいたご意見を参考に、具体的施策、KPIの設定等を進め、最終的な計画を策定いたします。

KPI (Key Performance Indicatorの略)

KPI(重要業績評価指標)とは、施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標のことです。総合戦略に盛り込む具体的な施策について、それぞれに対する客観的な指標を設定する必要があります。

寄居町まち・ひと・しごと創生総合戦略 骨子(案)

第1章 計画の策定趣旨と位置づけ

< 1 策定の趣旨及び背景 >

- ❖ 国は、平成26年11月にまち・ひと・しごと創生法を制定し、人口の東京一極集中を是正するとともに、地方を創生することで、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくとしている。
- ❖ 人口減少は、地域経済の縮小を招き、商業施設の減少、空き家や耕作放棄地の増加、税収の減少等による行政サービスの低下をきたすおそれがある。
- ❖ すでに人口減少局面をむかえ、将来もその人口減少の流れが加速化していくことが予想される本町が、将来にわたって活力を保ち、持続的に発展していくためには、本町の強み・弱みを正確に把握し「しごと」と「ひと」の創生を図るとともに、それを支える時代に合った「まち」の創生を進める必要がある。

< 2 位置づけ及び期間 >

- ❖ この「寄居町まち・ひと・しごと創生総合戦略」(以下、総合戦略)は、「寄居町人口ビジョン」(以下、人口ビジョン)の人口見通しを踏まえ、人口ビジョンの将来展望を実現するため、今後5年間の基本的考え方と基本目標、それに基づく施策をまとめたものである。
- ❖ 総合戦略は、国の総合戦略や埼玉県の施策、寄居町総合振興計画を勘案し策定するものである。
- ❖ 計画期間は、平成27年度から平成31年度の5年間とする。

第2章 基本的考え方と基本目標

< 1 基本的考え方 >

- ❖ 本町では、全国的な傾向と同様に合計特殊出生率が低下傾向にあるとともに、本町固有の現象として、2005年前後を境に、若者層の転入超過傾向から転出超過傾向への変化、ファミリー層の転入超過傾向の縮小が生じている。
- ❖ こうした現状と課題を踏まえ、人口減少に歯止めをかけるために、町全体が一丸となり、合計特殊出生率の回復(自然増減の改善)、人口移動の改善(社会増減の改善)、持続可能で多様な世代にとって魅力あるまちの実現に向けた取り組みを行わなければならない。
- ❖ 基本的な考え方として以下の方向を提示する。

- 世代別(ライフステージ別)の生き方に即した取組を通じて、社会増減を改善する
 - ・町出身の若者のUターン促進、流出抑制
 - ・町外出身の若者の移住促進
 - ・ファミリー層の移住・定住促進 等
- 多分野での結婚・出産・子育て環境の充実に関する取組を通じて、自然増減を改善する
- 人口減少を踏まえたまちづくりを通じて、持続可能な地域社会をつくる

< 2 基本目標 >

- ❖ 国が定める総合戦略や県の政策等を勘案したうえで、「基本的な考え方」の実現に向けた「基本目標」を以下のとおり定める。

- 寄居町に安定した雇用を創出する
～雇用創出・産業振興分野～
- 町出身の若い世代が戻りたくなる、町外出身者が住みたくなるまちの魅力再生と移住促進により、人の流れを変える
～移住・定住促進分野～
- 若い世代が将来に希望を持って、安心して結婚・出産・子育てができる環境を整える
～結婚・出産・子育て支援分野～
- 人口減少を踏まえた持続可能なまちづくり
～まちづくり分野～

第3章 基本的方向・施策・KPI(重要業績評価指標)

- ❖ 次ページに記載

第4章 総合戦略の推進に向けた計画の推進体制

- ❖ 人口減少対策は、早期に着手すればするほど効果的との認識に立つ
- ❖ PDCAサイクルの徹底による事業の進捗確認・見直し

基本目標・施策展開の基本的方向、考え方

施策・事業・KPI(重要事業評価指標)

<寄居町に安定した雇用を創出する> ~雇用創出・産業振興分野~

- 首都圏との近接性や寄居PAスマートICの開設等の交通インフラの充実等をフルに活用した積極的な企業誘致により雇用の創出を図る。
- 町内の既存企業に対する支援策により、事業の円滑な承継や成長を促し、産業の競争力強化と雇用の創出を図る。
- 中心市街地の活性化による新規産業や起業家を育成し、雇用の創出を図る。
- 若い世代や女性に向けた就業支援により、雇用を確実に地元の就業希望者に還元する。

【基本的方向】

- ❖ 企業誘致の強化策による雇用の創出
- ❖ 既存企業に対する支援策による雇用の創出
- ❖ “ひと”と“しごと”を繋ぐ仕組みづくりによる地域内の就業促進



施策(大項目)	施策(中項目)	具体的施策
◆層の厚い地域産業の充実・強化 【KPI:新規雇用者数など】	・新たな事業所誘致、創業支援による雇用の確保	・ --- ・ ---
	・既存事業所の事業承継・経営改善支援	・ --- ・ ---
	・中心市街地等の活性化	・ --- ・ ---
◆ひとと仕事をつなぐマッチング支援 【KPI:新規雇用者数など】	・地元企業の雇用支援	・ --- ・ ---
	・女性・若い世代への就業支援	・ --- ・ ---

<町出身の若い世代が戻りたくなる、町外出身者が住みたくなるまちの魅力再生と移住促進により、人の流れを変える> ~移住・定住促進分野~

- 大幅な転出超過傾向にある若い世代が「戻りたい」「暮らし続けたい」と思える施策を展開し、若い世代のUターン促進・流出抑制や町周辺都市部からの移住促進を図る。
- ファミリー層が「安心して子育てができる」「自然環境を活かした良好な住環境がある」と思える施策を展開し、転入傾向の拡大を図る。
- 「選ばれるまち」を目指して、町の魅力をPRすることにより、寄居町のイメージアップを図る。

【基本的方向】

- ❖ 転出した若い世代に対する就職、結婚、住宅購入等の機会を捉えた町への回帰施策による移住人口の増加
- ❖ 多世帯同居、近居を促進する施策による町に回帰するファミリー層の増加及び定住の促進
- ❖ 「女性」の視点に立った子育て環境や教育環境の充実による子育て世代の移住人口の増加



施策(大項目)	施策(中項目)	具体的施策
◆移住・定住の環境整備 【KPI:転出入者数など】	・町出身の若い世代のUターンの促進	・ --- ・ ---
	・ファミリー層を中心とした移住・定住支援	・ --- ・ ---
	・寄居スタイルのゆとりある住環境・居住支援	・ --- ・ ---
◆町の魅力再生による移住・定住の促進 【KPI:転出入者数など】	・まちのイメージアップ戦略	・ --- ・ ---
◆教育環境の充実 【KPI:転入児童数など】	・時代の変化に対応した魅力ある教育環境の創出	・ --- ・ ---



<若い世代が将来に希望をもって、安心して結婚・出産・子育てができる環境を整える> ~結婚・出産・子育て分野~

- 若い世代に対する経済的支援により、町で結婚し、子どもを持てる環境を醸成する。
- 「輝く女性応援プロジェクト」事業を推進し、寄居町の「仕事」「出産」「子育て」に頑張る女性を応援する施策により女性が住みやすいまちナンバー1を目指す。
- 多分野での結婚、出産、子育て環境の充実に関する切れ目のない支援を通じ、若い世代が子どもを生み育てたいと思える環境を提供する。

【基本的方向】

- ❖ 延長保育の拡充や病児・病後児保育の実施など、女性が働きながら安心して出産・育児ができる体制整備
- ❖ 医療費や子育てにかかる経済的な支援策の充実により、安心して子育てができる環境を整備



施策(大項目)	施策(中項目)	具体的施策
◆若い世代の経済的安定 【KPI:婚姻数、出生数など】	・若い世代の経済的負担の軽減	・ --- ・ ---
	◆出会いから妊娠、出産、子育ての切れ目のない支援 【KPI:女性就業率、出生率など】	・若い世代の結婚支援
	・安心して子どもを産み育てられる環境づくり(輝く女性応援プロジェクトの推進)	・ --- ・ ---

<人口減少を踏まえた持続可能なまちづくり> ~まちづくり分野~

- 人口減少を踏まえ課題となる既存施設のマネジメントを計画的に進め、持続可能で豊かなまちづくりを推進する。
- まちの機能を集中させたコンパクトなまちづくりを進めることによって、人口減少下でも快適な生活環境を実現する。
- 「元気で長生き寄居プロジェクト」事業を推進し、生涯現役で活躍できる健康長寿のまち県下ナンバー1を目指す。

【基本的方向】

- ❖ 人口減少を踏まえた長期的な計画による公共施設等の最適化
- ❖ 空き家・空き店舗対策の推進によるまちの安全の確保と施設の利活用によるまちの活性化
- ❖ 高齢者の健康づくりや生きがいづくりの支援策による高齢者が楽しみながら暮らせる社会の実現